

第 27 回 専門日本語教育学会総会および研究討論会プログラム

日時： 2025 年 3 月 8 日（土）

研究討論会 9:45～17:55（シンポジウム・口頭発表・ポスター発表）

総会 12:25～12:45

会場： 江戸川大学駒木キャンパス E 棟

シンポジウム、総会、論文賞発表、口頭発表：1F 映像ホール

ポスター発表：2F A会場（E202）、B会場（E212）、C会場（E222）

【プログラム】

○開会の挨拶 9:45～9:55 1F 映像ホール

開会の挨拶：石黒圭会長（国立国語研究所）

会場諸注意：三谷彩華（江戸川大学）

●シンポジウム 10:00～11:00 1F 映像ホール

日本語教育におけるオンラインコンテンツの活用法

（司会：岩崎拓也_筑波大学）

オンライン日本語コースの構築と運営

—日本の大学・大学院で学ぶ人のための渡日前日本語準備講座での実践—

大津友美（東京外国語大学）

オンラインコンテンツは誰が作るのか？

—研究の種を考える—

伊藤秀明（筑波大学）

「日本語研究・日本語教育文献データベース」にみる日本語教育学論文

今村志紀（国立国語研究所）

●口頭発表(1) 11:10～12:15 1F 映像ホール

（①②司会：田中啓行_中央学院大学）

① 11:10～11:40

基礎文法と専門語彙を同時に学ぶ試み—介護現場での必要性から—

神山英子（都留文科大学）

② 11:45～12:15

高度外国人材の雇用において必要とされる日本語能力と異文化理解

—中小企業の外国人社員を対象として—

大久保雅子（早稲田大学）

○論文賞発表 12:15～12:25 1F 映像ホール

進行・講評： 俵山雄司編集委員会委員長（名古屋大学）

○総会 12:25～12:45 1F 映像ホール

進行： 生天目知美代表幹事（東京海洋大学）

—昼休み（会員は 60 分、非会員は 80 分）—

●ポスター発表(1) 13:45~14:45 2F E202、E212、E222 教室

A会場 (E202 教室)

A1: 中級留学生はプレゼンテーションの発表資料に対してどのような質問を行うか
—TEachOtherSによるアノテーションからみて—

徐煉 (国立国語研究所)

A2: 大学初年次生の論証型レポートにおける文献活用

嶋田大海 (青山学院大学)

A3: 留学生と日本人学生の指導に『高専留学生の実験レポートの書き方』テキストを用いた実践に関する報告

梅木俊輔 (仙台高等専門学校)、山田朱美 (津山工業高等専門学校)

A4: 論文読解における中級学習者の主語のとらえ方の変化

桑原陽子 (福井大学)

B会場 (E212 教室)

B1: 英語で研究する工学系留学生はなぜ日本語を必要とするか
—留学生と教員のニーズ調査を踏まえて—

古市由美子 (東京大学)、牛山和子 (東京大学)
猪狩美保 (東京大学)、劉羅麟 (東京大学)

B2: 責任を伴う発信活動が伝達技能向上にもたらす効果

高木佳奈 (九州工業大学)

B3: 第一言語の違いによる文章の見方・記憶に関する研究

小林紗寧 (第一工科大学学生)、高島一郎 (第一工科大学)
ローズ平田昌子 (第一工科大学)

B4: 台湾人日本語学習者の作文に見られる段落構成の特徴

喬曉筠 (政治大学)

B5: 中国人日本語学習者の依頼のEメールにおける課題

—読み手評価と推敲支援の視点から—

須賀和香子 (総合研究大学院大学大学院生)

C会場 (E222 教室)

C1: 介護福祉士国家試験合格を目指すベトナム語母語話者向けの漢字語彙自習教材開発の試み
—「生活支援技術」科目に出題される二字漢字語を対象に—

PHAN THI MY LOAN (大阪大学)、佐々木良造 (静岡大学)
比留間洋一 (静岡大学)、道上史絵 (立命館大学)

C2: 介護の日本語教材情報提供の取り組み

中川健司 (横浜国立大学)、角南北斗 (フリーランス)
布尾勝一郎 (立命館アジア太平洋大学)、奥村匡子 (神奈川大学)

C3: 「医療コミュニケーションのための日本語」における授業実践報告

浅里仁 (神奈川歯科大学)、樋口壮美 (神奈川歯科大学)
寺藪佑介 (神奈川歯科大学)

●ポスター発表(2) 14:55~15:55 2F E202、E212、E222 教室

A会場 (E202 教室)

A5: 学術論文読解の導入支援のための「構成要素色塗りメソッド」を用いたワークショップの実践と課題
大島弥生 (立命館大学)、生天目知美 (東京海洋大学)、今村圭介 (東京海洋大学)
小畑美奈恵 (創価大学)、安高紀子 (明治大学)

A6: 修士課程大学院生による学会誌論文要旨作成の課題
—執筆過程に着目して—

朱雅蘭 (一橋大学大学院生)

A7: 大学院オンライン・ゼミナールにおける留学生のコメントの特徴と変容

烏日哲 (国立国語研究所)

A8: 工学部学生の卒業時における自身の日本語力評価と初年次日本語教育との関連性

中川祐香 (大阪産業大学)、杉山明 (大阪産業大学)

A9: 社会学資料分析型論文における研究主題と引用形態の選択に関する一考察

向井留実子 (愛媛大学)、中村かおり (拓殖大学)

近藤裕子 (山梨学院大学)

B会場 (E212 教室)

B6: 日本図書コードを用いた日本留学試験読解問題文出典の分析

林希和子 (大阪大学)、佐々木良造 (静岡大学)

B7: 大学における発達障害のある留学生に対する「合理的配慮」をめぐる課題

—日本語教員・心理職教員へのインタビューを通して—

安田真由美 (長崎外国語大学)

B8: 共生社会における専門的能力としての日本語母語話者の日本語コミュニケーション能力の育成

千葉月香 (愛知県立大学)

B9: 日本語教師のアスリート留学生に対する教育観

—教師の語りから見えた視点の転換—

正宗鈴香 (大東文化大学)、日野純子 (帝京大学)

東会娟 (帝京大学)、中山由佳 (山梨学院大学)

B10: 専門用語の説明における定義記述語彙の可能性について

森口稔 (長浜バイオ大学)

C会場 (E222 教室)

C4: 生理学語彙リストの見出し語設定方針の検討

—長単位からの再分割と形態素解析結果との比較から—

河住有希子 (日本工業大学)、藤田恵 (日本国際教育支援協会)

C5: 外国人家事支援人材に対する渡日前研修の実態調査

今西利之 (京都産業大学)、渡辺史央 (京都産業大学)

C6: 非日本語母語話者の介護職対象の日本語教材開発に向けた、介護の日本語教材の変遷の調査

田辺淳子 (愛知学院大学)

●口頭発表(2) 16:05~17:45 1F 映像ホール

(③司会：岩崎拓也_筑波大学、④⑤司会：李婷_日本大学)

③ 16:05~16:35

日本留学試験読解問題文の内容分類および文字数と文章難易度の分析

佐々木良造(静岡大学)、林希和子(大阪大学)

④ 16:40~17:10

見出しの読み取りが学部留学生の要約文作成に与える影響

—新聞社説の論説文を原文として—

湯浅千映子(大阪観光大学)

⑤ 17:15~17:45

日本語学習者用の辞書に求められる情報とは

—情報の提示順序に着目して—

吉甜(国立国語研究所)、佐野彩子(国立国語研究所)

石黒圭(国立国語研究所)

○閉会の挨拶および次期開催校紹介 17:45~17:55 1F 映像ホール

生天目知美代表幹事(東京海洋大学)

○学会事務局連絡(および会場移動) 17:55~18:00 1F 映像ホール

●親睦会(参加者交流会・申込者のみ最大約50名) 18:00~18:40 1F 学生ホール